

平戸

令和6年1月9日
横浜市立平戸小学校
〒244-0803
横浜市戸塚区平戸町542番地
TEL 045-821-2329
FAX 045-826-2005



学校HPが
更新されています。
ぜひご覧ください。
(閲覧数1/5 現在
80282)



AI時代にこそ、必要な力

校長 若色 昌孝

令和6年、新しい年を迎えました。本年も皆様にとって、幸多い一年になりますよう、心よりお祈りいたします。

年始に、能登半島に大地震が起こり、羽田空港で大きな事故がありました。尊い命を落とされた方々に謹んで哀悼の意を表します。また、被災された方、事故に遭われた方、関係の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

近年、社会ではAI化がさらに進み、ChatGPTなどの生成AIも身近になってきました。そのような中ですが、平戸小には、夏には鈴虫が、秋には稲の束、梨やみかん、冬には南天や鏡餅が…、全てこの平戸の地域から、「子どもたちに『本物』を見せてやってほしい」と届きました。一人一台ずつ配当されたタブレットを使えば溢れんばかりの情報を簡単に手にすることができます。それはとても便利で、これからの生活には必要なことですが、このような時代だからこそ、命や情を伴った『本物』に触れることも大切だと考えます。

子どもたちが今後迎える社会では、今ある仕事が、どんどん機械やAIによって取って代われ、人間の出番は少なくなってくると言われています。しかし、子どもたちの就労に関するある講演会で、そんな機械優位な時代にあっても、近い将来、今の子どもたちが働く仕事現場では、以下のような人が必要とされる（のではないかと）講師が話していました。

- ①コミュニケーション能力に長ける人（まずは、いつも機嫌よく挨拶ができる人）
- ②時間を守る人（少し余裕をもって出勤し、仕事を始められる人）
- ③素直な人（自分の非を認め、そこから学び、自分の成長に生かす人）

令和6年も平戸小学校は、学校教育目標をもとに、地域とのつながりを大切にし、本物に触れ、そして、これからの時代を切り拓いていくことができる子どもを育てていきます。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。



餅つき大会で子どもたちがついた餅を、地域の方が、鏡餅にしてくださいました。